

ヒルズ通信

第116号
社会福祉法人 景誠会
ヒルズ勝沼



「年頭の挨拶」



新年、明けましておめでとうございませう。
入居者の皆様、ご家族の皆様におかれましては、新しい年を新たなお気持ちでお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。
ヒルズ勝沼は、今年で十四年目を迎えることが出来ました。これも、皆様の日々のご理解とご協力のおかげと職員一同心より感謝いたしております。

昨年を振り返りますと、やはり新型コロナウイルスに翻弄された年と言えます。ご家族様には、ご面会等でもご協力とご理解を頂きありがとうございます。

毎年秋季に勝沼中学校の一年生が福祉体験で来所頂いていましたが、今年はコロナ禍の為に中止となり、生徒さんからビデオレターを頂きました。目頭を押え涙ぐむ方や、こちらがほっこりする様な微笑みを浮かべている方や、勝中ソールの場面で振り仮名を真似て一緒に踊る方もおられ、人と人との触れ合いや関わり方の大切さを改めて

感じました。新型コロナウイルスが収束し、気にすることなく『密』の関わりが持てる日常になることを切に願っています。

職員自らが「入居したい」「家族を入居させたい」と思える施設作りを目指して、『ヒルズ勝沼に入居して良かった』と思って頂けるように、職員一同努力していきたいと思っております。
本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

(施設長 内田 千佳)

一丁目



「クリスマス会& ケーキ作り」

新年あけましておめでとうございます。一丁目の入居者様職員共々今年もよろしくお願ひします。

さて先月一丁目ではクリスマスのケーキ作りを行いました。入居者様がクリームを絞ったりフルーツを飾ったりとても可愛いケーキが出来上がりました。お茶と一緒に召し上がり美味しいと笑顔で



話されていまして。同日午後クリスマス会では職員による劇を観賞したりサンタさんよりプレゼントをもらいとても楽しい時間を過ごす事が出来ました。
寒さが一段と厳しくなりますが体調管理に注意し気を付けていこうと思ひます。

(渡辺 聡)

二丁目



「クリスマス会」

新年、明けましておめでとうございませう。本年もよろしくお願ひ



めてまいりますのでご協力よろしくお願ひします。

さて、先月クリスマス会が行われ合唱をしたり、職員による劇を見て頂きました。劇は「大きなかぶ」入居者様にも参加して頂き中々抜けのない「かぶ」を引っ張って頂きました。ケーキ作りも行いデコレーションもして頂きました。大変盛り上がり入居者様の笑顔も沢山見られた一日でした。

これからの新しい一年、入居者様が穏やかな日々を過ごすことが出来るよう職員一同関わらせて頂きたいと思ひます。

(深澤 こそえ)

いたします。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大、それに伴う新生活様式、様々な変化があった一年でした。施設でも面会制限や、面会スタイルの変化、ご家族の皆様にはご心配とご不便をおかけした事と思ひます。引き続き感染予防に努